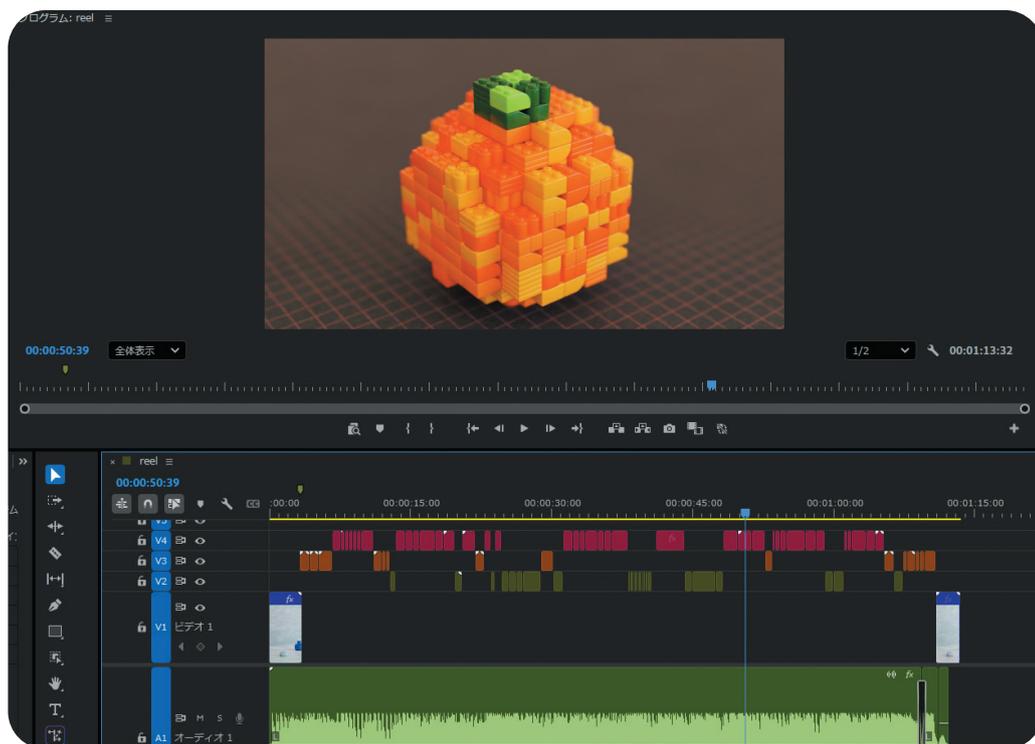


Adobe Premiere Proで映像編集!



カット数
80カット
長さ
1分13秒
書き出し時間
22秒
使用ソフト
Adobe Premiere Pro

カット編集や仕上げがメインなら、十分安心のスペック

すでにレンダー済みのCGカット約80カット、1分13秒のリアル映像でプレビューと書き出しを試しました。重いエフェクトを積んだ検証ではありませんが、自分の使い方ではむしろこちらのほうが現実に近いです。結果として、タイムライン操作はとてもスムーズで、書き出しも22秒。マシンスペックに由来するストレ

スは感じませんでした。Premiere ProはAMD Radeonでも要件を満たしており、H.264やH.265の再生・書き出し高速化にも対応しています。カット編集や仕上げがメインなら、十分安心して使える構成だと思います。

検証機紹介

CPU	Ryzen 9 9950X3D
GPU	Radeon RX 9070 XT
メモリ	64GB
ストレージ	1.82TB
OS	Windows 11 Pro

CGや映像制作向けのGPUでAMDは珍しいというイメージを持っていたのですが、今回の構成を実際に触ってみて、その印象は大きく変わりました。BlenderでのCG制作も、Premiere Proでの編集も、十分しっかり使えます。

初心者にも心強い構成

これから学ぶ人にとって大事なのは、ハードウェアが足を引っ張らず、作ることを楽しむこと。その意味で、この構成は心強いです。プロの実作業でも、私の業務なら十分に使えるスペックでした。スキルアップにも、実務の相棒としても、だいぶ頼もしい構成です。正直、ちょっと嬉しくなりました。やったぜ!

